

徳川四天王と言われた大名井伊直政をはじめ、豊臣秀吉、徳川家康にゆかりのある頭陀寺(浜松市南区)の副住職。直政の養母・井伊直虎が主人公の大河ドラマ「おんな城主 直虎」が2017年1月に放映が始まるのにちなんで土産用のしょうゆ「頭陀せうゆ」を開発した。37歳。

—きっかけは。

「直政は寺の境内にあった松下家屋敷で幼少期を過ごした。直政は戦中の食事の際にもしょうゆを欲したほどの『しょうゆ好き』というエピソードもある。大河ドラマを契機とした地域活

初のオリジナル商品「頭陀せうゆ」を発売した

すずき
鈴木

しょうしん
章真さん

(南区頭陀寺町)

この人



高妻
Takuma
Takuma

性化に向けて総代さんらと相談して商品を考案した」

—商品の特徴を。

『加藤醤油(しょうゆ)』

(同市南区)と共同で開発

した。加藤醤油が昔からの伝統的な製法で作られ、香り

豊かで、まろやかな味わいに仕上げてくれた」

—瓶も特徴的な形。

瓶も特徴的な形。

「ガラスメーカーの協力で作った。細長く、上から見ると左右非対称のハート形になっている。最高の透明度を誇り、使用後は花を飾るなどして使える」

—今後の抱負を。

「商品を通じて少しでも地域のにぎわいに貢献したい。大河ドラマの影響で早くも観光客が訪れている。第2弾のオリジナル商品として『めくもり工房』(同市浜北区)と遠州綿細(つむぎ)の刀も作った。地域を盛り上げていきたい」

◇

2000円(税別)入りの8000円。同寺で扱っている。